H30 議会報告と町民との意見交換会

(PTA)

総括報告書

平成 31 年 3 月

芽 室 町 議 会

お　礼

日ごろから芽室町議会の活動に、御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。今回で１０年目となります「議会報告会と町民との意見交換会」は、町内小中学校各ＰＴＡ様の協力を得て、６ＰＴＡ延べ７６人の皆様に御参加いただき、心から感謝を申し上げます。

当日は、各委員会から議会の活動・政策への取組み状況を御説明し、さらに町民の皆様から議会及びまちづくりへの熱い思いや期待と御要望など計 124 点の御質問、御意見、御提言等をいただきました。これらに対し、議会では、議会運営委員会及び各常任委員会及び全員協議会の場で調査と協議を重ね、第５期総合計画など町の政策に向けた議論に活用させていただきました。

本町議会議員の任期は、この４月末をもって終えることになりますが、新たな元号で始まる「令和元年度」におきましても、議会情報を町民の皆様に向けて発信し、意見交換等を行いながら、二元代表制としての議会機能の充実を図り、本町のまちづくりのため鋭意努力して参ります。

今後とも議会に対し、御意見と御提言をお寄せくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

芽室町議会

開催状況等

	団　体　名	開　催　日	開　催　場　所	参加数	発言数
1	芽室小学校	11 月 8 日（木） 19:30～21:00	学校 会議室	11	16 点
2	芽室西中学校	11 月 15 日(木) 19:00～21:00	学校 第１会議室	8	20 点
3	芽室中学校	11 月 20 日(火) 19:30～21:00	学校 ３年Ｄ組教室	11	13 点
4	芽室南小学校	11 月 21 日(水) 19:00～21:00	学校 会議室	15	24 点
5	上美生小・中学校	11 月 26 日(月) 19:00～21:00	上美生小学校図書室	17	24 点
6	芽室西小学校	12 月 11 日(火) 19:00～21:00	学校 家庭科室	14	27 点
	6 校	6 日	6 会場	76 人	124 点

発言等の内訳

大分類	所管委	内　　容
A 議会 3 項目	議会運営 3 項目	1　議会だよりについて 3 2　フォーラムについて　1 3　意見交換会について　2
B 総務・行財政 6 項目	総務経済委 6 項目	1　スクールバス（交通手段としての）について　7 2　農村地域公共交通について　8 3　交通安全について　3 4　災害対応について　3 5　ふるさと納税について　1 6　地域おこし協力隊について　4
C 教育・文化 10 項目	厚生文教委 13 項目	1　学校のインターネット環境整備について　1 2　クラス編成について　3 3　コミュニティスクールについて　2 4　学習環境・学校配置計画について　10 5　施設環境・安全対策について　10 6　生活習慣について　1 7　通学路について　3 8　町営プールについて　6 9　社会体育施設全体について　7 10　総合体育館について　1
D 生活・環境 0 項目		
E 健康・医療・福祉 3 項目		1　公立芽室病院について 24 2　子ども医療費について　5 3　予防接種について　1
F 産業・経済 3 項目	総務経済委 4 項目	1　観光振興について　1 2　サイクルツーリズムについて　2 3　新嵐山荘・スカイパークについて　13
G 建設・都市計画 1 項目		1　道路整備について 2
計 27 項目		124 点

■PTAとの意見交換会

１　芽室小学校ＰＴＡ

日　　時：	平成 30 年 11 月 8 日（木）19:30～21:00
場　　所：	芽室小学校会議室
出席者数：	11 人
出席議員：	正村、高橋、梶澤、寺町

２　芽室西中学校ＰＴＡ

日　　時：	平成 30 年 11 月 15 日（木曜）19:00～21:00
場　　所：	芽室西中学校第１会議室
出席者数：	8 人
出席議員：	早苗・立川・柴田・西尾・猪野毛

３　芽室中学校ＰＴＡ

日　　時：	平成 30 年 11 月 20 日（火）19:30～21:00
場　　所：	芽室中学校３年Ｄ組教室
出席者数：	11 人
出席議員：	正村、高橋、梶澤、鈴木

４　芽室南小学校ＰＴＡ

日　　時：	平成 30 年 11 月 21 日（水）19:00～21:00
場　　所：	芽室南小学校会議室
出席者数：	15 人
出席議員：	中野、梅津、常通、中村、渡辺

５　上美生小中学校ＰＴＡ

日　　時：	平成 30 年 11 月 26 日（月）19:00～21:00
場　　所：	上美生小学校図書室
出席者数：	17 人
出席議員：	中野、梅津、常通、中村、渡辺

６　芽室西小学校ＰＴＡ

日　　時：	平成 30 年 12 月 11 日（火曜）19:00～21:00
場　　所：	芽室西小学校家庭科室
出席者数：	14 人
出席議員：	早苗、柴田、西尾、立川、猪野毛

６ＰＴＡとの意見交換会　議論内容

※対応例：①委員会に報告、②その場で回答、③意見として伺う、④その他

■総務経済常任委員会

１　抽出　事務事業

⑴　地域資源を活用した観光の振興

■　サイクルツーリズム

・［上小中］いまは嵐山周辺がメインになっているが、今後他の地域にも広げていく考えはあるのか。

→②その場で回答　（回答）他の地域も広げて検討していくことになっている

・［上小中］サイクルツーリズムに関わっているが、コースとなっている地域住民の理解も必要だと思う。もっとみんなが関わるようにしたらよいと思う。→①委員会に報告

■　新嵐山荘・スカイパーク

・［芽中］木製展望タワーが老朽化していて危険を感じる。今後の改修予定はあるのか。

→②その場で回答　（回答）第５期総計において新嵐山スカイパークの基本方針が示された。「芽室町の個性を体感できる場づくり」をコンセプトに施設整備を行う。

・［芽中］スキー場リフトも老朽化しており心配である。

→②その場で回答　（回答）リフト更新には多額の費用が必要で課題である。現在は点検をしっかり行い、運行に支障がないようにメンテナンスしている。

・［芽中］新嵐山にカブトムシを取りに行くが、街灯が明るくなり、カブトムシがいなくなったように感じる。

→②その場で回答　（回答）LED に変更したためかもしれない。意見は町に伝える。

・［上小中］何度も行きたくなる施設整備等をしてほしい（浴室トイレが離れすぎている。コース料理ももっと売りにできるものを）。

・［上小中］赤ちゃんを連れて行った人を見たが、床でおむつ交換をしていた。ベビーベッドなどの設置が必要では。

→①委員会に報告

・［西中］自然に恵まれた誇れる場所だと思います。一帯に建物な

どを建設するのではなく自然な空間を最大限活用することが良いのではないか。
・［西中］以前は家族で楽しめた場所だった。（今は楽しめない）
・［西中］イベントを開催するには今のままでも最適な場所です。
・［西中］自然環境を利用したイベントが開催できないだろうか？
→③意見として聞き置く
・［南小］景観は十勝を代表する宝物であるので、大切にして生かしてほしい。
・［南小］スキー場をなくしてしまうと嵐山自体に人が来なくなる。町民がもっと利用しやすくするような呼びかけが必要では
・［南小］近くにあることで子どもたちも気軽に行けるので、これからも続けてほしい。
・［南小］年に１度のスキー学習は重要。
→①委員会に報告　→③意見として聞き置く

■　観光振興
・［上小中］そもそもなぜ町が観光をやらなければならないのか。ダメだとは思っていないが、目的をはっきりと明確にする必要があるのでは。→③意見として聞き置く

⑵　農村地域公共交通手段
■　農村地域公共交通手段
・［上小中］タクシー代補助だけでなく、様々な方法を検討してもらいたい。
・［上小中］コミュニティもつくりながら対象を考えればいいのではないかと思った。
→①委員会に報告　→③意見として聞き置く
・［上小中］近くに免許返納した 80 代の人がいるが、歩道を歩いたり、かえって危険な状況になっている。
→③意見として聞き置く
・［上小中］タクシーチケットは高齢者だけが対象なのか。知り合いの町では高校生に対して交通費助成している。ライドシェアも事故の問題など課題はあると思うけどいろいろ検討してほしい。
・［上小中］どの世代にもやさしい町となれば住みたい人も増えるのでは。

→①委員会に報告　→③意見として聞き置く

・［上小中］町には使えるお金はあるのか。あるのなら農村部の公共交通などしっかり予算をつけてほしい。

→②その場で回答　（回答）決算、経常収支比率などすまいるに載っている情報を説明。

・［南小］1 番いいのはじゃがバスのようなバスを走らせてもらうのがいいと思う。

・［南小］タクシーチケットを配布しても、町内のタクシー台数が少ないし、時間が重なると利用できなくなるのでは。

→①委員会に報告　→③意見として聞き置く

■　**スクールバス**

・［上小中］大人が乗ってもいいのかよくわからない。バス停の名前も含めて検討してほしい（元太田商店前ではわかりにくい）。

→③意見として聞き置く

・［西中］普段と違うコースに乗れる事をもっと周知すれば、子どもたちが塾などの用事がある時には自分たちで移動できるのではないか。

・［西中］利用者数が少ない便の時間(部活バス)を見直せば、高校生が JR 駅から自分の家まで保護者の送迎が無くても帰宅できるなど、地域の公共交通の役目を果たす事ができるのではないか。

→③意見として聞き置く

・［南小］スクールバスは高校生でも乗れるのか。

・［南小］帰りはあまり乗っていないように感じる。乗車率が低くもったいない。

・［南小］中学校の部活の時間ではバスの時間と合わなく、結局迎えに行くことになる。

・［南小］時間と方法（曜日など）について、学校側と協議することを検討してほしい。

→①委員会に報告　→③意見として聞き置く

2　その他

■　**道路整備**

・［芽中］大成橋から東めむろにかけての歩道、街灯の整備（この区間が暗いので）をお願いしたい。

→②その場で回答　（回答）ガードレールの設置、街頭設置は

十勝総合振興局建設管理部に毎年要望をあげている。

・［芽中］東めむろのコンビニから東芽室南へ向かう道路の街頭が非常に暗い。

→④担当課に伝える。

■ 災害

・［芽中］東胆振東部地震による停電で芽室町においても課題が残されたと思うが、どのような検証がされたのか。

→②その場で回答　（回答）11 月９日開催の総務経済常任委員会において災害対応報告と課題への解決策が示された。停電については発電機購入で対応していく。

・［西小］（停電時の対応について）町の対応が遅いと思います。また避難場所での携帯電話充電場所が満杯でした。

→②その場で回答　（回答）本年９月のブラックアウトに対する町の対応についての検証作業が行われたこと。指摘された点については今後の課題となっていることを説明

・［西小］街頭放送が聞き取りにくい。

→②その場で回答　（回答）対策の一つとして災害告知用個別端末（防災ラジオ）の設置について説明

■ 交通安全

・［芽中］自転車は歩道を基本的に通ることはできないが、車道を走るとなると危険が伴う。歩道に自転車専用道を示すラインを引くなど対策は取れないのか。

→②その場で回答　（回答）芽室町の自転車道は中学校グランドからねずみトンネルまでの区間のみ。

※教頭から生徒への指導を説明

自転車道が確保されていない場合は歩道を通行することができる。しかし歩道は歩行者優先なので、事故があれば自転車の責任が問われる。生徒には注意して乗るように指導している。

・［西小］車道を歩いたり、自転車のふらつき、冬期間も自転車に乗るなど、車を運転しながら高齢者に対し危険を感じる事が多い。高齢者対象の交通安全教室など、必要ではないか。

・［西小］歩道や中央分離帯（道道東芽室４条帯広線）の舗装亀裂部分から雑草が生い茂り見通しが悪く景観上も良くないと思います。

→③意見として聞き置く

■　**地域おこし協力隊**

・［芽中］人口減少対策として地域おこし協力隊を積極的に活用すべきではないのか。
　→③意見として聞き置く

・［上小中］具体的に何人ですか。名前も教えてください。
　→②その場で回答

・［上小中］そもそも地域おこし協力隊の仕組みが住民はわからないのでは。

・［上小中］例えば上美生の住民に対して交通面で運転手になってくれる人やそれ以外の時間には高齢者宅を訪問して世話をするなど、トータル的にやってもらえるような人を地域おこし協力隊として雇うことはできないのでしょうか。
　→②その場で回答　（回答）協力隊はそれぞれある目的果たすという役割があるので、何でもかんでもとなってしまうと目的外になってしまい、結果的に辞められる事例も他自治体ではあるようだと説明。他の参加者からも同様の発言あり。

■　**ふるさと納税**

・［芽中］町の歳入を増やすという意味でふるさと納税にもっと力をいれてもよいのではないか。
　→③意見として聞き置く　（回答）ふるさと納税は約１億円ある。ご提案は理解した。ご意見として受け止める。

■厚生文教常任委員会

１　抽出　事務事業

⑴　公立芽室病院の総合的な医療体制の維持・発展

■　**医療体制**

・［芽中］産婦人科があることを理由に芽室町に移住された方もいる。今後も医師確保が課題であるが、医学部を目指す学生への奨学金制度も設け、将来医師となり芽室町に戻ってきてもらうような人材育成も必要ではないか。
　→③意見として聞き置く

・［上小中］新聞報道で産科が休止することを知ったが、病院は大

切な存在。何とか復活させてほしい。
→①委員会に報告　→③意見として聞き置く

・［西中］「子育てにやさしい町芽室町」の根幹が公立芽室病院の産科だったと思っていたので、とても残念な知らせだった。「赤ちゃんにやさしい病院」の認定も受け、母乳育児サークル活動にも携わってきたので、やむを得ないとは言え非常に残念だ。
・［西中］町外からもお産のニーズがあった。今後は里帰り出産など希望する人の負担が増えるのではないか。市内への交通手段などに対しては妊婦さんへ何らかの支援が必要になるのではないか。
→③意見として聞き置く
・［南小］医師の確保の課題はあるが、実際、帯広よりも芽室の方が親身に対応してくれた実体験がある。近くにある心強さもあるので、復活も含めて検討してほしい。
・［南小］救急があることで安心感がある。数年前に指を切った時もすぐに行けてすぐに縫合処置してくれた。
・［南小］子どもたちも帯広まで行かなくてもいいので安心している。住民の命と健康を守っているので公的な支援があっても全然よく、そのために税金が使われるのは問題ない。
→①委員会に報告　→③意見として聞き置く
・［西小］産科が無くなるのは残念だし公立芽室病院の特徴として誇れる部分だったと思います。
→③意見として聞き置く
・［西小］とにかくいざという時のために公立病院は存続してほしい。（多数の意見）
・［西小］子どもの容体が悪い時には迅速な検査ができる設備があるのは心強い。入院受け入れ体制にしても然り。
・［西小］町民が積極的に病院を利用すべきだと思う。
・［西小］町内に設備の整った病院は残って居てほしい。
→③意見として聞き置く

■　医師・スタッフ

・［芽小］看護師が不足しているように感じる。看護師の入れ替わりが多い。夜間の対応が心配。看護師の仕事は大変と感じるので働き方改革が必要と思う。
→②その場で回答　（回答）病院の厳しい経営状況を改善する

ため、改革プランに取り組んでいる事を説明。議会は常に状況を確認し、3 月の新年度予算審査に向けて調査を進めている。

・［西中］若い、志のある医師が定着してくれるための取り組みが必要だ。
　→③意見として聞き置く
・［西小］医師がなかなか定着しない理由はなぜですか？
・［西小］医師不足は帯広市内の大規模病院でも同じ現状がある。
　→②その場で回答　（回答）慢性的な医師不足や医局との関係、医師個人の都合など様々な事情があることを説明。

■　**送迎**

・［西小］民間クリニックのように公立病院でも農村地域に送迎バスを出すなどすれば、外来患者数増加につながるのではないか。
　→③意見として聞き置く
・［西小］高齢な患者さんに対するサービス（送迎など）がなく他の病院に行ってしまうのではないかと思います。
・［西小］通院の足の確保
　→③意見として聞き置く

■　**利用者サービス**

・［西小］民間クリニックのようにネットで予約できる仕組みがあると家事や仕事との時間のやりくりがしやすい。
・［西小］休診日がある事に不便を感じている。土曜日の診察も可能になればもっと利用しやすい（平日は仕事があるため連れて行けない）
・［西小］受付や待合所でサポートしてくれる人がいると分からない事があっても安心して通院できる
　→③意見として聞き置く

■　**広報**

・［西小］現病院の魅力がわからない。病院の特徴などをもっと積極的に PR すると来院する患者さんも増えると思います。
　→③意見として聞き置く

⑵ 高齢者福祉の充実

⑶ スポーツのしやすい環境づくり

■ 施設整備

・［南小］大会が重なると駐車場が足りなくなっている。プールの建設と合わせて駐車場の確保も一緒に考えるべきでは。
・［南小］プールの跡地利用も含めて周辺一帯の整備計画を考えるべきでは。
・［南小］他自治体では運動施設は十分なスペースをとって計画整備している。芽室町は残念な感じがする。
・［南小］将来性を考えれば子どもが少なくなるのはあるが、学校から通えて大人も使えるスポーツができる場所やビジョンが芽室町には必要では。
・［南小］以前のそよ風トークで第２球場について意見を聞かれ、大会の運営に支障もでているので何とかしてほしいと散々要望してきた。議会にも伝わっていないようなので非常に残念だし、やった意味がなかったのではと感じた。
　→①委員会に報告　→③意見として聞き置く
・［南小］河川敷の野球場を再整備する方針はないのか。
　→②その場で回答　（回答）現在のところ予定していない。
・［南小］健康プラザについて、冬期間、野球少年団で使用しているが、天井のネットを何とかして整備してほしい。
　→①委員会に報告　→③意見として聞き置く

■ プール

・［芽小］プールを新設するおり、アイススケート場十勝オーバルにあるように屋内に走路があると良い。
　→③意見として聞き置く
・［西小］以前芽室中学校のそばにプールがあった時は授業で行っていた。現在は冬季のスポーツ（アイスホッケーやフィギュアスケート）に置き換えている。現在地付近での建て替えでは授業での利用は出来ないままとなる。
　→③意見として聞き置く
・［上小中］上美生の子どもたちがスポーツをしようと思うと市街地まで行く足の確保が必要になる。どこに住んでいても子どもたちが自主的に動けるようなシステムを検討してほしい。

→①委員会に報告　→③意見として聞き置く

・［南小］図面を見たが観覧席がなくなっていて狭いのでは。

・［南小］トレーニングルームについては集約して整備したほうがいいのでは。

→①委員会に報告　→③意見として聞き置く

・［西小］水温が低く室内が寒い。

→②その場で回答（回答）温水プールの改築計画と概要を説明

■　**総合体育館**

・［西小］体育館２階への階段が急すぎると思います。けが人が出た時の搬送が大変であり救急隊員も苦労していました。また階段を利用できない方々は競技の観戦や応援が出来ません。何らかの対応が必要だと思います。→③意見として聞き置く

⑷　学校教育の充実

■　**クラス編成**

（議員からPTAへの問いかけ）35人学級編成はどう受け止めていますか。

・［芽小］先生方が子ども達に細かな目配りが今以上に出来るようになった。

・［芽小］子ども達の出番が多くなってきた。自己表現の機会がある。大変良いことです。

・［芽小］教室の空きが無くなったことで自教室以外での行動する場が無い。子ども達の居場所があると良い。

■　**インターネット環境整備**

・［西中］光回線を期待しているが、まずは現状の改善策を教育委員会に要望している(教頭より)。

→②その場で回答（学校で対応済み）

■　**生活習慣**

・［南小］現在 4 年生を対象に生活習慣病検査をしているが 10 歳くらいでどの程度の効果があるのか。ご飯を食べずに登校して採血して、泣く子どももいるので現場での大変さもある。今後検討してほしい。

→①委員会に報告　→③意見として聞き置く

■ **コミュニティスクール**

・［上小中］ここ数年、時数との関係から年々行事も減り、地域との関わりも薄れているように感じている。地域との関わりの中で学ぶことも多いと思う。非常に残念でさみしいがどう捉えているのか。

→②その場で回答　（回答）→先生方が子どもたちと触れ合える時間を作らなければいけない。地域との触れ合い、先生との触れ合いの時間がなかなか取れていないということは発信していかなければならないと考えている。

・［南小］先生の働き方と子どもの少年団活動では、指導者の育成と支えていくための仕組みが必要ではないか。

→①委員会に報告　→③意見として聞き置く

■ **施設環境・安全対策**

・［芽小］東めむろの児童のために交通事故防止の観点からガードレールの設置を願いたい。さらに除雪によって歩道が狭くなっていることもあるのできちんと除雪対策を願いたい。

→②その場で回答　（回答）毎年陳情をあげているが、要望があることは受け止める。

・［芽小］東 10 条 7 丁目でもガードレールが破損している。修繕願いたい。

・［芽小］横断歩道に凸凹がある。改善補修願いたい。

→④現地を確認して担当課に伝える。

・［芽小］どんぐり山の側に農園があるが機能しているとは思えない。周りの木々が大きくなって日陰の場所が多い。ビニールハウスがあるがこれもビニールが老化しており用を達していない。改善する必要がある。

→②その場で回答　（回答）農場を教育活動にどのように位置づけるかは、学校長が判断することである。その上で必要であれば学校として教育委員会に要望をすべきです。

※上記の回答に対し、学校長からは、「保護者の意見と同様の考え方を持っている。学校としても教育委員会に要望していきたい。」

・［芽小］グランドの水はけが年々悪くなっているので改修を願いたい。

→③意見として聞き置く

・［芽中］児童生徒の熱中対策として、全国の公立小中学校に冷房設備設置を支援するとの記事を目にした。芽室町ではどうなっているのか？
・［芽中］教室に扇風機があるが、熱中対策になっていない。改善してほしい。
→②その場で回答　（回答）国会では来年度予算を審議しており、文部科学省は概算要求を出しているが、決定の情報はない。今後も注視していく。現在の熱中対策は十分ではないことは理解するが、町単費で対応するのは厳しく、ご理解頂きたい。
・［西中］デザイン重視の校舎のため、階段が多く内部が複雑でけが人などが出た際の緊急事態には不便がある。現在はエレベーター設置を教育委員会に要望中(教頭より)
→②その場で回答（学校で対応済み）
・［西中］子どもが使える公衆電話に不具合があるため改善してほしい(保護者から教頭に対しての要望)
→②その場で回答（学校で把握済み）
・［西小］児童玄関前の通路が急勾配なため毎年転倒する児童がおり負傷しています。教育委員会にも報告してあります。滑り止めなどの工夫を要望します。（手すりや融雪マットの設置など）
→①委員会に報告

■　通学路

・［芽小］南町の通学路が薄暗い。安全のため街灯を増やすなどして改善を願いたい。
→②その場で回答　（回答）南町町内会が要請書を町にあげている。
・［西小］西 3 条踏切近辺の事故が多い。朝の混雑する通勤時間帯は中学生の登校時間も重なり危険に感じる。交通指導員を置けないだろうか。
・［西小］先日の降雪時には歩道の除雪が完了していなかった（西子どもセンター付近）。今後は迅速な対応を願う。
→③意見として聞き置く

■　学習環境・学校配置計画

・［芽小］外国人の居住者が芽室も増えてきている。英語、外国語

を話せる環境づくりが必要と思う。
→③意見として聞き置く

・［上小中］中学校では今年から修学旅行が東京になったが、人数が少ないため、旅行代や現地での拝観料（団体割引が適用されない）などで、他の学校よりも割高になっている現状。教育の機会均等とともに金銭的にも平等にしてほしい。
→①委員会に報告　→③意見として聞き置く

・［西中］西地区だけではなく、芽室町全体が少子化に移行するのだから、長期的な視点で学校の再配置について計画を練るべき。

(理由)

・短期間の計画で学校区を変更してしまっては今通っている子どもたちがかわいそう。子どもたちは現在の学校でなんら不便や不満を感じていないのではないか。子どもの声も聴くべき。
・自分は西地区の学校に通わせたくて現在の住所を選択した。将来校区の変更予定があるのであれば、対象となる子どもたちが赤ちゃんのうちから住民への周知を行うべきだと思う。
・［西中］西中学校の生徒数は今後減少をたどる。
・［西中］芽中との生徒数は今後格差が広がる
・［西中］将来は１校でも良いのではないか。
・［西中］将来統合の場合は現在地以外での新校舎建設で対応するのが望ましい（できれば現校舎の中間で）。
・［西中］どちらかの学校に移行統合しても問題が生じる。
・［西中］少人数の影響でやりたい部活動に参加できないのは可哀そう。町内の中学校が合同チームを作る等の配慮はこれからますます必要になると思う。子どもが好きなスポーツを継続できるようになると良い。
→③意見として聞き置く（31 年度以降の芽室町立小中学校配置計画が示されたことも説明させていただきました）

・［西小］近年の気象状況では、子どもたちに暑さに対する我慢を強いるのに限界を感じている。子どもたちにも快適な学習環境を整えるべきではないか（教員より）
→③意見として聞き置く

⑸ 生涯学習の推進

⑹ 安心して産み育てることができる子育て支援

■ **子ども医療費**

・［芽小］医療費助成の対象が拡大されたことは大変ありがたい。併せてインフルエンザ予防接種は助成対象にならないのか。

→②その場で回答　（回答）現在は中３、高３のみが半額助成している。

・［芽小］医療費助成の事務手続きは簡素化されるのでしょうか。

→②その場で回答　（回答）窓口負担はなくなる。

・［芽小］医療費助成には受給者証が必要。受給者証がないと助成が受けられないので、そのことを保護者に解かりやすく伝えてほしい。

→④担当課に伝える。

・［芽中］平成３１年度から医療費無料となるが、何月からか。

→②その場で回答　（回答）平成３１年４月１日から

・［上小中］所得制限がなくなったり、窓口での現金支払いがなくなるのは住民にとってありがたい。町内だけではなく町外の病院にかかったときも窓口負担がないようにしてほしい。

→①委員会に報告　→③意見として聞き置く

２ その他

■ **予防接種**

・［西小］高齢者への助成措置同様に子供達へのインフルエンザ予防接種の助成対象を広げて頂きたい多子世帯の負担は大きいです。

→③意見として聞き置く

■議会運営

■ **フォーラム**

・［芽小］未来フォーラムのパンフレットを読んだ。高校生の意見考え方を聞くことに大変興味深い。芽室在住の生徒だけに聞くのではなく、対象を広げると良いと思う。

→③意見として聞き置く

■ **議会だより**

・［上小中］議会だよりはフェイスブックなどがあるのでなくても

いい。
・［上小中］広報の仕方は複数あったほうがよい。紙じゃないとダメな人もいると思う。
・［上小中］発信のツールや方法については今の時代に合わせたものにしてほしい。
　→②その場で回答　（回答）ホームページ、フェイスブック、ライン、ツイッターなどで発信していること説明。

■　**意見交換**

・［上小中］こういう場に来れている人はある程度理解することができるが、そうではない人は自分から情報を探しに行かなければならない。来れない人や関われない人の意見をどう汲み取っていくのかが大事だと思う。→③意見として聞き置く
・［西中］高校生との意見交換会は行っているが中学生との意見交換会の予定は？
　→②その場で回答　（回答）今後の課題として捉えています。

（総務経済常任委員会　所管事項報告）

総務経済常任委員会では平成30年度は昨年度に引き続き「地域資源を活かした観光振興」「農村地域における公共交通手段」を政策形成サイクル抽出事業としました。

調査にあたっては先進地事務調査や　町内小・中学校PTAとの意見交換会議会モニター会議など町民から頂いた多くの意見を参考にしました。また委員会調査の他にミーティングを複数回行い、意見交換、論点・争点のブラッシュアップを行いました。

平成30年度政策サイクル抽出事業の取り組みにおける総括を以下の通り報告いたします。

１．地域資源を活かした観光振興

＜調査経過＞

平成30年５月18日　第２回総務経済常任委員会
平成30年５月29日　第３回総務経済常任委員会
平成30年６月15日　第７回総務経済常任委員会
平成30年８月８日　第１回モニター会議
平成30年10月24日　第14回総務経済常任委員会
平成30年11月８日～12月11日　町内６PTAとの意見交換会
平成30年12月13日　第２回モニター会議

町民との意見交換会では、町が観光振興を進める目的を明確にする必要性や、新嵐山スカイパーク一帯の自然を活かし町民が愛着を持ち誇れる場所にしてほしいという意見がありました。

また議会モニター会議では、「芽室の観光資源すなわち嵐山という固定概念にとらわれ、その他の観光資源が見落とされているのではないか」、「かつてのような集客が見込めるイベントを継続する必要があるが今はそれが出来ていない」、「冬期間以外にも子どもと遊びに行きたいがどの様に楽しめばよいかわからない。情報発信が足りていない」など、多様な視点から本町の観光振興策に対する意見をいただきました。

これらを踏まえた議員間討議においては「町は第５期総合計画において『新嵐山スカイパーク基本方針』を示したが、芽室町の観光資源は新嵐山スカイパークのみならず多くの資源を有することについて着目する議論がありました。

現在取り組んでいる就労キャリア教育観光事業、サイクルツーリズム、芽

室遺産の活用など本町独自の体験プログラムや、本町と他地域とをつなぐ道東自動車道を活用した観光振興など、個別の施策・事業を体系化した観光振興計画が必要である」「十勝全体で取り組む観光政策の中で本町が果たす役割について他町村と連携をとりながら本町が目指すべき方向を明確にする必要がある」など、本町の地域資源を活用した観光振興策を推進するにあたり、既存のコンテンツを体系づけるためのコンセプトがないことへの指摘がありました。

３年目を迎えるサイクルツーリズム事業や、現在行われている地域おこし協力隊雇用による観光振興、民間活力を活かした国民宿舎等指定管理者の選考に関するサウンディング調査等の経過を注視するとともに、今後も本町の地域資源を活かした観光振興の活性化実現に向け、町民の声に寄り添いながら引き続き所管委員会での調査継続が必要であることを確認しました。

２．農村地域公共交通手段

＜調査経過＞

平成 30 年７月 11 日～12 日　先進地事務調査
平成 30 年８月８日　　第１回モニター会議
平成 30 年 11 月８日～12 月 11 日　町内６PTA との意見交換会
平成 30 年 11 月９日　　第 15 回総務経済常任委員会
平成 30 年 12 月 13 日　第２回モニター会議

７月 11 日～12 日の２日間にわたり道北の天塩町と中頓別町を訪問し、両町で実施されているライドシェア事業について事業実施に至った背景やその経緯について調査を行いました。

様々な主体による移動手段を確立し地域住民のモビリティ（移動の利便性）を保障する重要性や、将来、確実に訪れる人口減少・超高齢会社会に備えるには地域内の未開発資源を有効活用する「シェリングエコノミー」の概念が重要であることを確認することが出来ました。

町民との意見交換会では、町が事業実施対象予定としている高齢者の移動手段確保策以外に、中高生を持つ保護者や、高齢者の支援を行っている家族からも農村地域における公共交通手段についてのニーズがあるとの意見が寄せられました。

先進地事務調査から得られた新たな概念や、これらの意見を踏まえた議員間討議においては、「農村地域での公共交通手段へのニーズは、町が支援対象としている運転免許証を返納した高齢者だけではなく学生も含めた自力での移動困難な交通弱者すべてにある」、「しかしながら、喫緊の課題解決策とし

て町が推進しようとしている農村地域在住の高齢者の移動手段確立に向け迅速な事業実施を求めていくことが重要である」、「町民から更なる有効活用法の可能性があるとの意見を頂いたスクールバスの利活用法など、既存の交通資源について研究・検討を継続していく必要がある」について確認しました。

以上、平成 30 年度総務経済常任委員会の総括として報告いたします。

（厚生文教常任委員会　所管事項総括報告）

本委員会は平成 29 年 6 月 12 日の委員会において、6 項目の抽出事業を決定しました。これまで調査を行ってきましたが、調査の概要、総括を以下のとおり取りまとめます。

１．公立芽室病院の総合的な医療体制の維持・発展

①所管委員会としての取組み

当委員会では、公立芽室病院（以下病院）の四半期ごとの経営状況を調査するとともに勉強会を開催し、安定的な医療体制の維持を求めてきました。

内科医師の不足による患者数の減少、収益の低下、運転資金の不足、借入金の増加など病院経営はかつてない厳しさに置かれています。内科医師不足は入院・外来の患者数にも影響を及ぼし、病床稼働率も３年連続で７０％を大きく下回りました。病床数は１５０床から１０７床に削減、歯科廃止や産婦人科の休診など診療科目も縮小しており、病院を取り巻く環境は大きく変化しています。

こうした状況を鑑み、平成 30 年度は抽出事業６項目のうち病院をもっとも重要なテーマと位置づけ町民（議会モニター）と議論を重ねてきました。「病院を支える会」との意見交換会も実施し、議会に対して率直なご意見を頂きました。

②病院に対する町の対応の変化

平成 30 年 12 月議会初日、病院事業会計への繰出金およそ１億円の補正予算が提案されました。内容は平成 30 年８月に改訂された病院改革プランにもとづく「周産期医療に要する経費」と資本的収益の「企業債償還金」への繰出です。繰出金は採算性を求めることが困難な部門への経費と経営基盤強化対策に要する経費であり、総務省の基準に基づき負担するものです。

繰出金の考え方についての質疑では、町は「今回の繰出金で赤字等が解消するとは考えていない」「新年度予算前までに新たな繰出金基準の考え方を整理する」「病院改革プランのさらなる改訂も必要となる」と今後の町の対応を答弁しました。町の方針の変更は病院経営に直結することから時期を逸することなく対応し、議論することが求められています。

③２年間の調査から抽出事業の総括へ

平成 30 年 12 月 10 日に開催したミーティングでは今年度の抽出事業の総括について協議をおこないました。病院について各委員の意見は以下のとおり

です。
・病院は町民生活に不可欠であり、コスト論だけでは考えられない。繰出金は全議員で「どのようなルールにもとづいて支出するのか」確認すべきだ。
・病院には今後も地域医療の拠点として役割を果たしてもらいたい。
・病院経営を支えるためにも一般会計からの財政支援は必要である。議会は議決機関であり、財政支援の内容について十分な議論をする必要がある。
・病院の現状や必要性を病院みずからが積極的に発信すべきだ。
・町も議会も病院問題に必死で取り組んでいることを町民に見える化する。
・医師確保は最大の課題である。
・経営改善のため一般会計からの繰出は必要だ。そのための繰出基準を定めることや診療科目など再改訂改革プランについて町と議論を深めたい。
・議会の取組みを町民に知らせる必要がある。
・再改訂改革プランの調査は必要である。

これらの意見を踏まえ協議を行い、以下の２点を総括とします。

◆ 病院は町民への情報提供を徹底し、理解と協力を求める努力を行うこと
◆ 病院に対する財政支援は、困難な局面を乗り切るためには必要であるが、繰出基準の考え方、診療科目などを含む再改訂の病院改革プランについて十分に議論を行うこと

④全議員で病院経営の健全化に向き合う

言うまでもなく公立芽室病院は、町民の健康と命を支えてきました。今後も地域医療の中核施設として役割を果たすことが求められており、安定した医療サービスを提供していくためには病院経営の立て直しは喫緊の課題です。

委員からは「病院経営の立て直しは、全議員で共通認識のもと議論を深めたい」「病院が抱える課題はすぐに解決できることではないが、今後も継続して議会が病院問題に向き合っていくための方向性を確立したい」「町の方針が大きく変わった。これを契機に全議員で病院問題に取り組む必要がある」などの意見が出されました。

さらに協議を重ね、①議員全員で繰出基準の考え方を含む病院改革プランの調査を行うこと、②共通認識をもって病院経営の健全化に向き合い、平成31年度予算の議決に臨んでいくことを委員の総意とすることを確認し、総括

に追加します。

抽出事業「公立芽室病院の総合的な医療体制の維持・発展」総括 １．　病院は町民への情報提供を徹底し、理解と協力を求める努力を行うこと ２．　病院に対する財政支援は、困難な局面を乗り切るためには必要であるが、繰出基準の考え方、診療科目などを含む再改訂の病院改革プランについて十分に議論を行うこと ３．　病院事業会計への繰出基準の考え方を含む病院改革プランは全議員で調査を行うこと

２．高齢者福祉の充実

高齢者の方が、住み慣れた地域で安心して生活できることを目標に平成 29 年度、「第７期芽室町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」が策定されました。

高齢者の方が、住み慣れた地域で安心して生活できる適切なサービスの提供が求められています。そのためにも、介護職員の待遇改善と介護サービスの質と量の充実が課題です。平成 30 年度、福祉人材育成を目的として、介護職員初任者研修・有資格者向研修・生活援助従事者研修が実施されました。参加者 10 名のうち 5 名が新規就労を希望しています。

高齢者の福祉の充実には、高齢者の方の社会参加の推進が必要です。「来たくなるような、楽しいことをセット」し人が集まる場所の環境整備が重要です。

３．スポーツしやすい環境づくり

温水プールは平成２年の開設以来 28 年が経過し、経年劣化などにより施設設備の老朽化が著しく、暖房能力、断熱不足による内部結露の発生など、抜本的な施設改修の時期を迎えています。担当課より、基本構想策定スケジュール、２案の建設候補予定地、施設及び機能の説明、温水プールに関するアンケート調査結果等の報告がありました。年内に基本構想案を整理し、事業手法が決定されます。

温水プールを含む、周辺の社会体育施設のあり方や施設の複合化など今後、課題を整理しなくてはなりません。

また、スポーツ振興において、芽室町と芽室町教育委員会は平成 30 年 8 月、北海道十勝スカイアース（株）と包括的連携協定を締結しました。10 月

1日より、北海道十勝スカイアースから職員1名を地域おこし協力隊として採用しました。子どものサッカー教室や大人や子どもを含めた健康づくりに関する講演会の企画などを行っています。相互に協力しながら、スポーツを通じた魅力あるまちづくりの実現を目指す方針です。

4．学校教育の充実

芽室町立小中学校配置計画は平成30年度までの計画であり、今年度、平成31年度から35年度までの配置計画が策定されます。今後の児童生徒数の推移予測、未就学児童保護者アンケートの実施、各学校PTAとの意見交換会の実施、学校教育推進協議会に配置計画案を諮問し策定されます。内容については、現在の配置計画と変更はありません。

奨学金制度、子どもの安全確保、部活動につては各委員が質疑や一般質問を行いました。少子化の影響と教育環境の今後のあり方、部活動の運営の適正化、教員の多忙化解消対策は教育委員会の方針並びに今後の対応について調査し課題を整理しなくてはなりません。また、コミュニティ・スクール導入については教育委員会、学校、地域が充分な共通認識に立って事業が進められていることが重要であり、引き続き調査が必要です。

子どもたちが一日の大半を過ごす「学習・生活の場」である学校、教育環境整備は大変重要です。先生方と子どもたちが向き合える時間を確保するためにも、少人数学級編成が望まれます。現在、第1学年は国の教職員定数法で、第2学年については、北海道の少人数学級実践研究事業により35人学級が編成されています。芽室町では、個に応じたきめ細やかな指導の推進のため、平成27年度より小学校に、町独自の事業として教育活動指導助手を第3学年および第4学年に配置しました。さらに、平成30年度から第5学年および第6学年にも拡大し、すべての学年において少人数学級編成を実現しています。今後も、少人数学級編成の継続が望まれますが、合わせて、国に対して教職員定数改善を求めていく必要があります。

5．生涯学習の推進

年代を問わず、生涯を通じて学べることができる学習の機会、場の提供が求められています。また、何よりも町民自らが主体的に学ぶ意識の醸成が重要です。「社会教育推進中期計画」にもとづく社会教育施策の推進が求められます。

6．安心して生み育てることができる子育て支援

子どもの居場所づくり事業については、委員会として8項目の論点を整理

し、これをもとに調査をしました。貧困を含む様々な課題を抱える子どもたちが地域や大人とのつながりを持ち、課題を早期に発見し対応していくため平成 30 年 1 月から事業が始まりました。
　多くの議論を経てスタートした事業ですが、今後も課題を整理し事業として継続していく必要があります。
また、発達支援事業やその他子育て支援事業についても調査を行い、子どもや保護者への支援の質の充実を求めました。

　子どもの貧困対策は事業として取り組みが始まったばかりです。今後は対象者へ支援が届いているか、不足している支援はないか、支援の質の充実が重要となります。障がい児政策は地域支援に重点をおく事業のあり方や障がい児の相談事業への民間委託など障がい児政策の転換期にあたることから「第 1 期障がい児福祉計画」や平成 30 年度に策定される「芽室町発達支援計画」を調査しました。

　子どもの医療費助成は、平成 28 年度から中学生までを助成対象とし、通院にかかる医療費は市町村民税非課税世帯に限定、入院については全世帯が助成対象となっています。一般質問の答弁から、平成 31 年度から所得制限は撤廃され、中学生まで完全無料化となり、また、これまでは窓口で支払いをした後、町に還付請求をしなければなりませんでしたが、今後はその場で助成を受けられるようになり、申請手続きは不要となる予定となりました。

北海道芽室町議会

082-8651

北海道河西郡芽室町東２条２丁目 14 番地

http://www.memuro.net/gikai/gikai.htm

e-mail　g-shomu@memuro.net

tel0155-62-9731　fax0155-62-9813